

Miyako-Town Waterworks Vision

みやこ町水道事業ビジョン



本庄配水池



豊津浄水場 活性炭ろ過機

平成 28 年 3 月

みやこ町上下水道課

ごあいさつ

みやこ町は、平成18年（2006年）3月20日、京都郡の勝山町・犀川町・豊津町の3町の合併により、新たな町としての歴史をスタートしました。

みやこ町が誕生して本年度で10周年を迎えましたが、「交流と連携によりともに夢を描く 共生・協働のまち」の実現に向けて、鋭意邁進しているところでございます。



みやこ町の水道は、昭和52年（1977年）に、旧勝山町で給水を開始しました。

その後、旧豊津町では昭和53年に、旧犀川町では平成18年にそれぞれ水道が創設され、数回に渡る拡張や統廃合を経て、本年度で40年目を迎えます。

近年の水道事業を取り巻く環境は大きく変化しており、水需要の減少に伴う経営基盤の強化や老朽化した施設・設備の更新、お客様サービスの向上など多くの課題が山積しております。

また、平成23年3月に発生した東日本大震災によって、災害時における水道施設の役割の重要性が一層認識され、耐震性の向上や危機管理の強化が急務となっております。

そうした諸課題に対応し、安全で安心な水の供給を継続していくためには、今まで以上に効率的かつ合理的な水道事業の運営が重要なものとなります。

これらのことから、このたび「みやこ町の豊かな自然と文化を未来につなぐ水道」を基本理念とした『みやこ町水道事業ビジョン』を策定いたしました。

当ビジョンでは、安全、強靱、持続の三つを大きな柱として、現状の課題等の総合的な分析とともに、50年後、100年後の中長期を見据えた水道の理想像を示しながら、今後取り組むべき具体的な各種方策をとりまとめています。

今後とも町民の皆様から信頼される水道事業の構築を目指して、安全で安心できる快適な水の供給に努めて参りますので、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成28年3月

みやこ町長 井上 幸春

みやこ町水道事業ビジョン

目次

	ページ
第1章 みやこ町水道事業ビジョンの策定にあたって	P01
第1節 策定の主旨	P02
第2節 計画の位置付けと計画期間	P02
第2章 みやこ町の概要と水道事業のあゆみ	P03
第1節 みやこ町の概要	P04
第2節 水道事業のあゆみ	P06
第3章 現状評価と課題、今後の見通し	P09
第1節 水需要の動向	P10
第2節 水道施設	P15
第3節 給水サービス	P21
第4節 危機管理体制	P22
第5節 水道料金体系	P24
第6節 事業経営	P25
第7節 課題の整理	P28
第8節 事業環境の見通し	P29
第4章 水道事業の将来像	P32
第1節 基本理念と理想像	P33
第2節 目標設定	P34
第5章 将来像の実現方策	P35
第1節 実現のための施策体系	P36
第2節 施策の具体的方針	P37
第6章 事業計画	P46
第1節 事業計画の内容	P47
第2節 実施工程	P49
第7章 フォローアップ	P50
第1節 水道事業ビジョンのフォローアップ	P51
第2節 継続的な活動に向けて	P52
【資料編】(用語解説)	巻末



町の花 さくら

桜の名所である仲哀公園・犀川公園（本庄池）・八景山自然公園の桜並木や、山桜の「千女房桜」をはじめとして、町内各所に桜が植えられており、春になると美しい花がわたしたちの目を楽しませてくれます。



町の木 もみじ

葉の移り変わりによる彩りに四季を感じさせる「もみじ」は、豊かな自然に恵まれたみやこ町のいたる所で見られます。初夏は新緑、秋は紅葉と色のコントラストがととてもすばらしく、自然美を代表するものです。



町の鳥 うぐいす

うぐいすは「春告鳥」とも呼ばれ、「ホーホケキョ」とひときわ大きく澄んだ鳴き声は人々の心を和ませ、清々しい気持ちにさせてくれます。みやこ町の野山にも多く生息し、公園や庭先でも鳴き声がよく聞かれます。

みやこ町水道事業ビジョン

平成 28 年 3 月発行

編集・発行 みやこ町上下水道課

〒824-0192 福岡県京都郡みやこ町豊津 1118 番地

TEL 0930-33-3111

FAX 0930-33-3355

<http://www.town.miyako.lg.jp/index.html>



みやこ町イメージキャラクター

みやっこ君



※町章：みやこ町の頭文字「ミ」の字を基に、京都地域の発展を担う一つの翼を、空、太陽、大地の3本の線で表現するとともに、三つの地域が未来に向かって羽ばたく思いを図案化したものです。